

<p>英語 「手話に対する理解を深めよう」</p>	<p>小田原市立千代中学校</p>
<p>単元（題材）目標</p> <p>単元名 Unit1 Sign Language (NEW HORIZON English Course3 東京書籍)</p> <p>単元目標 ・受け身の文の形・意味・用法を理解し、表現できる。 ・make・名詞・形容詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、表現できる。 ・手話に対する理解を深め、積極的に使おうとすることができる。</p> <p>(1) 実施時期 4月下旬</p> <p>(2) 対象（学年等・人数） 3年生 177名</p> <p>(3) 指導者（教諭・外部講師等） 本校教諭</p> <p>(4) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本単元は、聴覚障害がある方たちによる手話の劇を鑑賞した登場人物たちが、手話について興味を持ち手話教室に参加して交流をするという内容である。 ・授業の中で手話を使った「こんにちは」、「ありがとう」、「さようなら」、「はじめまして」などの簡単なあいさつの仕方を説明し、「あいうえお」などのひらがなも手話でどう表すのか説明した。また、本単元では日本と外国の手話の表現の違いも紹介されていたのであわせて学習した。 <p>(5) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の中に自身が所属しているスポーツクラブのチームに聴覚に障がいのある仲間がいて、試合中やそれ以外の時にもコミュニケーションをとるために手話をする事ができるという生徒がおり、その話を聞いたことで他の生徒は意欲的に手話の必要性を考えることができた。また聴覚障害だけでなく、様々な障害がある人たちが過ごしやすいような環境を作るために自分たちができることを考えるきっかけになったと思う。 	